

「能登半島地震 新潟県内 液状化被災」 浦安の復興から学ぶセミナーご案内

●開催日/2024年 4月10日 [水曜] 定員150名
13時30分～15時30分頃 受付開始13時～

●会場：クロスパル新潟 4F 映像ホール

●住所：新潟市中央区礎町通3-2086 ※駐車場は近隣有料コインパーキングをご利用ください。

●参加費：被災者以外の方 2000円/1名。

被災者の方 無料（自己申告） ※ 参加費は、領収書発行致します。

セミナー概要：令和6年能登半島地震におきまして、新潟県内の新潟市西区を中心に、大規模な液状化現象の被災となりました。新潟県内において活動している我々「住学」事務局は、地震発生直後より、県内の被災者の方々、建築事業者の方々に少しでもできることはないかと検討を続けてきました。その中で、復旧には民間と行政、各種団体が連携を図る必要があるのではと考え、松崎前浦安市長に東日本大震災時にどのように官民が連携を図り復興の指揮を執ったのかをお話しいただける機会を設けました。この会の内容が、被災された家屋の復旧、今後の地震対策にお役に立てば幸いです。

講演者：

◎ 松崎秀樹 様

- ・昭和25年1月生まれ。戦後ベビーブーマーとして、弱肉強食の時代の少年時代を過ごす。
- ・高校時代、2年間生徒会長として、政治の荒波を受ける。
- ・大学時代、70年安保で荒れた全共闘時代に明治大学で、武道一筋の大学時代を送る。
- ・29歳から40歳まで、衆議院議員の公設秘書時代を過ごす。
- ・41歳より千葉県議会議員（2期6年半）。
- ・平成10年11月より、平成29年2月まで5期18年2ヶ月浦安市長を務める。
- ・平成11年3月11日、東日本大震災で未曾有の液状化を経験。市を挙げて復旧・復興の指揮にあたる。
- ・現在、浦安市内で認可保育所さくら保育園理事長として子育て支援に全力を挙げています。



セミナー内容：

- ① 浦安市の被害状況
- ② 東日本大震災での液状化被災における復旧と復興計画。
- ③ 発生した問題と対策
- ④ 復旧・復興における官民の役割分担と連携方法。

最後に、このたびの令和6年能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被害を受けられた皆様の安全と1日でも早く平穏な生活に戻られますことを心よりお祈り申し上げます。

FAX(025-246-9268) ※福井コンピュータアーキテクト 新潟オフィス 行。
もしくは、Web(QRコード)よりお申込み下さい



●あてはまるものをお選びください。□ 被災者以外の方(参加費 2000円/1名)、□ 被災者(参加者無料)

●領収書宛名を教えてください。(被災者の方以外)
※不要の方は、不要とご記載ください。

●お名前

●緊急連絡先(携帯)(任意)

●メールアドレス(任意)

●当日、官民連携について質問したい事項がありましたら、ご記載ください。※頂きましたご質問、全てにお答えできませんが、積極的に取り入れさせていただきます。

()

●頂きました連絡先は、開催前の連絡・開催後の連絡など、事務局より必要な連絡事項お伝えがある際に、利用致します。開催終了後、頂きました連絡先については、丁寧に破棄致します。 ●お申込頂きましたら、当日会場へ、ご来場ください。

●キャンセル・ご不明点など、ご連絡ありましたら、下記連絡先にご一報頂けますと幸いです。

●事務局連絡先：石田泰弘(イロハスタジオ代表)、090-3314-8304、ishida.iroh@outlook.jp

庄司英敏(福井コンピュータアーキテクト株式会社 新潟オフィス)、090-3298-4077、shouji.h@fcgr.jp